

Indonesia Weekly

2020年6月22日



(対象期間：2020/6/15～2020/6/19)

【株式市場】 ジャカルタ総合指数の推移 (2016年1月4日～2020年6月19日)



【株式市場】

週初は新型コロナウイルス感染第2波により経済回復が遅れるとの懸念から、インドネシア株式市場は下落しました。その後は米連邦準備制度理事会（FRB）の社債買い入れ開始の発表などを好感し反発しました。18日のインドネシア中央銀行（BI）は市場予想通り、政策金利を0.25%引き下げ4.25%とし、追加利下げの可能性も示唆しました。利下げ発表後は大型株を中心に急落しましたが、19日は消費関連株を中心にやや回復し、週間では上昇しました。

2020/6/12	2020/6/19	変化率
4,880.36	4,942.28	+1.27%

【債券市場】 インドネシア自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2020年6月19日)



【債券市場】

週初は翌日に行われる定例の国債の入札の前に様子見姿勢が強まり、インドネシア10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。16日の国債入札の応札額は前回は下回ったものの、好調な結果となりました。17日はBIの政策決定会合の前に様子見となりました。18日、BIは利下げを行いました。市場予想通りだったため反応は限定的となりました。19日は利益確定売りが見られ、利回りは週末にかけてやや上昇しましたが、週間では低下しました。

2020/6/12	2020/6/19	変化幅
7.231	7.184	-0.047

【為替市場】 インドネシアルピアの対円レートの推移 (2016年1月1日～2020年6月19日)



【為替市場】

週初は新型コロナウイルス感染第2波への懸念から、新興国通貨全般が下落する中でルピアもやや下落しました。その後は狭いレンジでの推移となりました。週間では、対米ドル、対円ともに下落しました。BIは18日の政策決定会合後の会見で、インドネシアのマクロファンダメンタルズに対し、ルピアは依然として過小評価されており、2020年後半にかけて1米ドルあたり14,000～14,600の範囲で推移するとの見通しを示しました。

2020/6/12	2020/6/19	変化率
0.7581	0.7508	-0.96%

100インドネシアルピアの対円レート

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保障するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、当資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシアランス社とは関係がありません。